

## 西島松 5 遺跡土坑墓出土品(漆塗り装身具)

### ■ にしままつ 5 いせきどこうぼしゆつどひん (うるしぬりそうしんぐ)

恵庭市指定文化財

指定年月日 平成 25 年 5 月 7 日

所有者 恵庭市教育委員会

所在地 恵庭市郷土資料館

53 点 漆塗り櫛 漆塗り玉 環状漆塗り製品  
年代 縄文時代後期後葉～晩期前葉  
(約 3,000 年前)



平成 14～16 年度、市内西島松を流れる柏木川の河川改修事業に伴い、西島松 5 遺跡で(財)北海道埋蔵文化財センター(当時)が実施した発掘調査によって縄文時代後期後葉から晩期前葉の土坑墓群が多数調査され、副葬品として漆製品、玉、石棒、土器など多数の遺物が出土しました。これらは当時の東北地方と北海道の葬制、埋葬習俗、漆工芸、装身具文化を伝える資料として重要で、日本列島における縄文時代の社会構造を考えるうえで貴重な考古資料です。

